

1 2 月 定 例 教 育 委 員 会 議 事 録 要 旨

日 時：平成 3 0 年 1 2 月 1 9 日 1 3：3 0 開 会

場 所：中津市役所 3 階 教 育 委 員 会 室

出 席 者：廣畑 教 育 長、島 田 委 員、新 居 委 員、足 利 委 員、中 島 委 員

粟 田 教 育 次 長 兼 学 校 教 育 課 長、大 江 教 育 総 務 課 長、榎 本 教 育 施 設 課 長、高 尾 社 会 教 育 課 長、
今 富 体 育・給 食 課 長、友 松 小 幡 記 念 図 書 館 長、山 本 生 涯 学 習 推 進 室 長、
高 畑 教 育 総 務 課 主 幹

○ 1 2 月 教 育 委 員 会 報 告

廣畑 教 育 長 从、1 2 月 時 に お け る 教 育 委 員 会 事 務 局 の 動 き 等 報 告。

○ 中 津 市 中 津 市 立 小・中 学 校 通 学 区 域 の 変 更 等 に 関 す る 取 扱 要 綱 の 改 正 に つ い て

粟 田 教 育 次 長 兼 学 校 教 育 課 長 从、議 案 内 容 に つ い て 説 明。

・今 まで 得 意 と し て き た ス ポー ツ が 中 学 に な い 場 合 など、部 活 動 を 理 由 と し た 区 域 外 就 学 の 取 り 扱 い は。

→ 基 本 的 に は 部 活 動 を 理 由 と し た 区 域 外 就 学 は 認 め て い な い。

し か し、個 別 相 談 を さ せ て も ら い 区 域 外 就 学 の 要 件 に 合 致 す べ ば 認 め て い る。

そ の 他 特 に 意 見 等 な く、賛 成 多 数 で 承 認 し た。

○ 平 成 3 1 年 中 津 市 成 人 式 に つ い て

高 尾 社 会 教 育 課 長 从、議 案 内 容 に つ い て 説 明。

特 に 意 見 等 な く、賛 成 多 数 で 承 認 し た。

○ 平 成 3 0 年 第 4 回 定 例 市 議 会 一 般 質 問 に つ い て

大 江 教 育 総 務 課 長 从、答 弁 内 容 に つ い て 報 告。

・ 北 部 小 学 校 が 手 狭 に な っ て い る と 思 う の で 何 か 対 策 を。校 区 編 成 な ど は 考 え ら れ な い か。

→ 用 地 確 保 が な か な か 困 難 で 苦 慮 し て い る と ころ。

校 区 編 成 は、今 後 中 津 市 全 体 を 踏 ま え 議 論 し て い く 課 題 だ と 認 識 し て い る。

・ 中 津 市 の 不 登 校 の 現 状 は 全 国 平 均 よ り 低 い 傾 向 で は あ る が、注 意 し て 指 導 し て い た だ き た い。

→ ス クー ル ソー シ ャ ル ワー カ ー を 活 用 し な が ら 今 後 も 継 続 し て い き た い。

○ 平 成 3 0 年 度 中 津 市 民 講 座 に つ い て

今 富 体 育・給 食 課 長 从、開 催 内 容 に つ い て 報 告。

【裏面に続く】

○その他

教育委員から

- ・卒業式に着物や袴で参加する傾向が増えてきていると聞く。中津市の方針はあるか。
→増えていく時期もあったが、学校と保護者の間で協議しながら学校現場にうまく対応していただいていると思っている。今後も学校現場と協議しながら問題がないよう努めたい。
- ・先生の長時間労働による過労死のニュースをみて胸が痛んだ。誰かが止める必要もあるのではないかと感じた。
→4月からの状況を見てみると、残業時間はかなり減ってきている。
業務内容の改善、意識改革しながら今後も残業時間の縮減に努めていきたい。

山本生涯学習推進室長から、「全国高等学校弁論大会」の状況を報告。

14:37 閉会